

講話概略【前に生まれん者と後に生まれん者の使命】

今年もお盆がやってきます。家族・親族が集まって、お墓参りやお寺参りの姿が数多く見られます。ご先祖に手を合わせながら、生きている自分たちの“今”を尊びあう時間なのだと思います。特別な感性が引き出される、そんな感覚も起こってくる、大切な年中行事の一つです。

お盆について触れたものではないのですが、浄土真宗の開祖・親鸞聖人は、ご自身の著書「教行信証」の終りに、中国の道綽禅師の著書「安楽集」を引用されています。

「前に生まれん者は後を導き、後に生まれん者は前を訪え。連続無窮にして、願わくは休止せざらしめんと欲す。無辺の生死海をつくさんがためのゆえなり」

《意識》

先に生まれた者は後から来る者を導き、後の世に生きる人は先人の生きた道を訪ねなさい。それが連続して途絶えることのないように願う。これは数限りない迷いの人々をことごとく救うためである、ということです。

〔弔いとは言わず、『訪う(とぶらう)』と表記している点も大切な意味がある。〕

日常の私たちは、このような感性が中々持てず、苦悩しながら日々の暮らしを精いっぱい送っている時間も多いわけですが、この特別な感性が引き出されるお盆、どうぞ皆さん、大切にお迎えいただきたいと存じます。

また、この大切な年中行事を自宅で迎える事が叶わないお年寄りたちにも、お盆の話題に触れたり、光寿苑の仏間にお連れして一緒に手を合わせる時間など作って参れたらなあと存じます。

宜しくお願い致します。

その他連絡事項

- ① Yさんが本日100歳の誕生日をお迎えになります。15時より町長が来苑され、お祝いの場が予定されています。
- ② 長く使用してきましたことぶき号(マイクロバス)と旧型のリフト車(ハイエース)が老朽化のため、先月末に廃車となっております。
- ③ 職員についてです。介護のKさんが、ご自身の決断で今月いっぱいで退職となります。調理のIさんは、勤務表のとおり8月8日で退職となります。ミャンマーの特定技能労働者の御二人は、明日2日に西和賀入り予定です。3日間で生活と仕事の準備を整えた上で、6日の日曜日から出勤となります。暖かくお迎えしましょう。また、介護のお手伝いとして、Nさんが本日より来て下さいます。週4日、11時～18時の予定でスタートします。こちらも暖かくお迎えしましょう。
- ④ 技能実習生のEさんが、この度、「介護技能実習評価試験 専門級」の合格を致しましたので、ご報告いたします。おめでとうございます。

【講話・③＝光寿会理事長、①＝生活相談員、②＝総括課長、④＝事務課長】